

まちのできごと

「安全な登下校を」

小学1年生へ黄色い傘寄贈

3月25日、能代山本トラック協議会（斉藤陽悦会長）より、町教育委員会へ黄色い傘が寄贈されました。贈られた傘は藤里小学校の新1年生へ配られます。

この活動は、児童を交通事故から守り、安心して暮らせる地域社会づくりへの貢献を目的としているもので、昨年に引き続き実施され、今回が4回目となります。傘は、ドライバーの目につきやすい鮮やかな黄色で、さらに一部分が透明になっているため、児童の視野も確保されており、曇天時の歩行でも安全・安心な設計となっています。



大切に使います

新たな一歩を歩む

入園・入学式

4月5日、7日に、藤里幼稚園の入園式、藤里小学校、中学校の入学式が催されました。

今年の新入生は藤里幼稚園8名、藤里小学校17名、藤里中学校10名となっています。

藤里幼稚園では、園長先生のお話や園児たちによる歌を披露し、元気な笑顔がたくさん見られた入園式でした。

藤里小学校では、先生や在校生、保護者が待つ体育館へ、緊張した様子で入場してきましたが、校長先生や担任から名前を呼ばれた時には「はい」「ありがとうございます」と大きな声で返事をしていました。

藤里中学校では、緊張した面持ちで入場してきた新入生たち。在校生を代表して市川翔太生徒会長が歓迎のあいさつを述べ、それを受けて新入生代表の安保有さんが誓いの言葉を述べました。



藤里中学校
新入生代表 誓いの言葉



藤里小学校



藤里幼稚園
大きな声でお返事できました